

NOVAGUARD™ 840

説明

2液性 アミン硬化 フェノールエポキシ樹脂系 無溶剤塗料

特長

- 重度の硫化水素廃水環境に最適
- ショッププライム鋼板又はコンクリート/石材に直接塗装するのに適している
- ライトカラーのため可視性に優れている
- 光沢のある平滑な塗膜
- 爆発や火災の危険性を軽減
- 無鉛ガソリンの貯蔵に適している
- 広範囲の化学薬品及び溶剤への耐性に優れている
- チョップドグラスファイバーまたはグラスファイバーマットで強化されたシステムには、クリア (半透明) が利用可能
- 原油に対する耐性に優れている (120°C (250°F)以下)
- シングルフィードエアレススプレー (60:1) による塗装が可能
- EI 1541 2.2 (航空機用燃料貯蔵タンク及びパイプの塗装システム) の要件に適合
- <http://info.nsf.org/> に記載されているように、水処理に関連する一連の国家規格NSF/ANSI Standard 61 を適用し使用しています。
- 食品との接触に関するFDA 21 CFR 175.300基準に準拠

色相及び光沢

- グリーン、クリーム、クリア (半透明)
- グロス (ツヤ有り)

20°C (68°F) での基礎データ

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.3 kg/l (10.8 lb/US gal)
固形分 (容量)	100%
VOC (供給時)	Directive 2010/75/EU, SED: 最大 106.0 g/kg 最大 142.0 g/l (約 1.2 lb/gal) 73.0 g/ltr (0.6 lb/USgal): EPA Method 24 China GB 30981-2020 (tested) 25.0 g/l (approx. 0.2 lb/gal)
推奨膜厚	300 - 600 µm (12.0 - 24.0 mils) 塗装仕様による
理論塗布量	3.3 m ² /l - 300 µm (134 ft ² /US gal - 12.0 mils)
指触乾燥	6 時間
塗装インターバル	最短: 24 時間 最長: 2 ヶ月
完全硬化	5 日

NOVAGUARD™ 840

混合物のデータ

貯蔵安定期間

基剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)
硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点:

- 追加データ参照 - 塗布量及び膜厚
- 追加データ参照 - 塗装インターバル
- 追加データ参照 - 硬化時間

推奨素地調整 及び 被塗面温度

炭素鋼 (カーボンスチール)

- 鋼; 最小 SSPC-SP10 または ISO-SA2½ までブラスト洗浄、ブラスト粗度 50 – 125 µm (2.0 – 5.0 mils)
- 適切なプライマー (NOVAGUARD 260 or PHENGUARD 930) は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること

コンクリート

- グリース、オイル及び浸透性の汚れはASTM D4258 に準じて除去すること
- ASTM D4259に準じて被塗面を目粗しし、全てのチョーキング及び表面光沢又はレイタンスを除去すること。表面粗度 ICRI CSP 3 - 5 に達すること。
- NOVAGUARD 840 と PPG 884 添加剤または AMERCOAT 114A は、用途によってはピットフィラーとして使用できます。耐薬品性については、PPG テクニカル・サービスにお問い合わせください。
- 推奨される最大水分透過率は水分透過テストによって 3 lbs / 1,000 ft² / 24時間 (ASTM F1869、塩化カルシウムテスト又はASTM D4263、プラスチックシートテストによって)
- 水分含量は4%以下 (ASTM D4944、カルシウムカーバイドガス方式)

被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は 5°C (41°F) より高いこと。
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと。

使用上の注意

混合比 (容量): 基剤 : 硬化剤 = 80 : 20 (4:1)

- 塗装に適した塗料の温度は 20°C (68°F) 以上である
- 低温ではスプレー塗装における粘性が非常に高くなる
- シンナー添加不要
- 推奨塗装工程は working procedure (作業手順) を参照

熟成時間

なし



NOVAGUARD™ 840

可使用時間

1 時間 (20°C (68°F))

注意点: 追加データ参照 – 可使用時間

エアレススプレー塗装

• 強力なシングルフィード、エアレススプレー塗装機を使用する、圧縮比 60:1 及び高圧ホースの使用が適している

希釈シンナー

シンナー添加不要

チップサイズ

約 0.53 mm (0.021 in)

2次圧

塗料温度: 20°C (68°F) 最低 28.0 MPa (約 280 bar; 4061 p.s.i.)。 30°C (86°F) 最低 22.0 MPa (約 220 bar; 3191 p.s.i.)

注意点: シングルフィードエアレススプレー塗装機では圧力比 60 : 1 以上で耐圧ホースを使用する事が好ましい

刷毛/ローラー塗装

• 刷毛: ストライプコート及び部分的な補修のみ

希釈シンナー

シンナー添加不要

洗浄用シンナー

THINNER 90-53 もしくは THINNER 90-83

注意点:

- 塗装機器内部の塗料は可使用時間内に取り除く
- 全ての塗装機器は塗装終了後直ちに洗浄する

追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	理論塗布量
300 µm (12.0 mils)	3.3 m ² /l (134 ft ² /US gal)
600 µm (24.0 mils)	1.7 m ² /l (67 ft ² /US gal)

ウェット膜厚の測定

- 測定ウェット膜厚と実際塗布された膜厚では誤差が生じる。
これはチクソトロピック性と塗膜内の空気放出を緩やかにする表面張力のためである
- 指定乾燥膜厚プラス 60 µm (2.4 mils) のウェット膜厚で塗装することを推奨する

NOVAGUARD™ 840

DFT 600 µm (24.0 mils) までの塗装インターバル

重ね塗り塗料	インターバル	5°C (41°F)	10°C (50°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)
同塗料	最短	3.5 日	36 時間	24 時間	16 時間
	最長	3 ヶ月	3 ヶ月	2 ヶ月	1 ヶ月

注意点: 被塗面は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること。

DFT 600 µm (24.0 mils) までの硬化時間

被塗面温度	漲水まで
5°C (41°F)	4 日
10°C (50°F)	45 時間
20°C (68°F)	24 時間
30°C (86°F)	15 時間
40°C (104°F)	9 時間

DFT 600 µm (24.0 mils) までの硬化時間

被塗面温度	Dry to walk on	Resistant to vehicular service
5°C (41°F)	3 日	N/A
10°C (50°F)	36 時間	N/A
20°C (68°F)	20 時間	N/A
30°C (86°F)	12 時間	N/A
40°C (104°F)	8 時間	N/A

DFT 600 µm (24.0 mils) までの硬化時間

被塗面温度	ハンドリング可能	純粋な脂肪族石油製品 に対する最短硬化時間	その他の化学薬品 に対する最短硬化時間
5°C (41°F)	60 時間	6.5 日	15 日
10°C (50°F)	30 時間	3 日	7 日
20°C (68°F)	16 時間	40 時間	5 日
30°C (86°F)	10 時間	25 時間	3 日
40°C (104°F)	6 時間	15 時間	48 時間

注意点:

- ガソリン又はガソリン/アルコール混合物は純粋な脂肪族石油製品には含まれない、詳細につきましてはPPGの担当者にお問い合わせ下さい
- 塗装中及び硬化中は充分換気すること。(INFORMATION SHEET 1433 及び 1434 参照)

NOVAGUARD™ 840

可使時間 (塗装可能粘度)	
混合塗料温度	可使時間
10°C (50°F)	2 時間
20°C (68°F)	1 時間
30°C (86°F)	45 分

注意点: 攪拌中及び攪拌後の温度は発熱反応により上昇する

製品適合規格

- ANSI (米国規格協会)/ NSF 規格 61 (飲料水) に適合。
NSF の塗装説明に関しては、後述のウェブサイトをご参照ください: <http://www.nsf.org/certified-products-systems/>
- USDA (アメリカ合衆国農務省) 食品の偶発的接触の要求に準拠

安全予防策

- 本製品は無溶剤型塗料であるが、スプレーミストの吸引、塗料の皮膚、眼への接触には充分注意すること
- 視界を良くするために密室での作業時には換気をする
- 作業者が暴露限度以上の濃度に暴露された場合、適切な個人保護具(PPE)を使用しなければならない。

ワールドワイド対応

PPG Protective and Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

参照

- プロダクトデータシートの説明 INFORMATION SHEET 1411

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これは PPG による唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づかない請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内に PPG に対して書面で行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていることを前提とします。購買者が本規定に適合しないことを PPG に通知しなかった場合、購買者は本保証に基づき担保責任の追及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な(過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく)損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。

PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。

PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。

製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、

購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。

PPGは、品質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。

適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補充に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス製品) の最新データシートは、www.ppgpmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

The PPG logo, and all other PPG marks are property of the PPG group of companies. All other third-party marks are property of their respective owners.

